

# 町の主な定住対策

## 若者のニーズ 第1位

### 電車やバスなどの公共交通利便性の向上

現在「中山町生活交通ネットワーク計画」を策定中。若者のニーズに対応した公共交通基盤を整備しながら、若者の定住を促す。

## スポーツ・教育・文化活動の充実

「県内でも有数のスポーツ拠点の町」や最上川に生まれた豊かな歴史文化を活かし、町の活性化をうながし、交流・流入人口を増やす。

## 観光・商工業・農業の振興

活力ある産業づくりを推進し、雇用の場を確保するとともに若者が定住したいと思えるような魅力ある町づくりをめざす。

## 町民と行政による協働のまちづくり

『地域コミュニティ活性化計画』により、地域のふれあい、絆、愛着を深め、町への定住者を増やす。

## 住民ニーズ 第1位

### 人にやさしい保健・医療・福祉の充実

少子高齢化に対応し、子どもからお年寄りまでやさしい保健・医療・福祉の充実。これまでの住民活動を充実させながら、保健福祉エリアの機能充実に加え、温泉やスポーツ施設等を活用。健康で安心して暮らすことができる環境づくりを整え、定住を促す。

## 住民ニーズ 第2位

### 快適で安全・安心な住環境の整備

#### ■住宅基盤や道路・交通網の整備推進

#### 『優良田園住宅』の建設促進

田園環境を楽しみながら生活を楽しむ入居者や都市からの移住者などを増やす

#### ■水と緑の豊かな自然環境の保全

#### ■消防・防災・防犯体制の充実

## 住民ニーズ 第3位

### 子育て環境や保育・教育環境の充実

町の次代を担う子どもたちの子育て支援体制・教育環境の一層の充実を図り、子育て世代が子どもを安心して生み育てることができる環境づくりをまち全体で推進し、若者世代の定住を促す。

「中山町に住んでみたい！行ってみたい！」という評価の高まり  
中山町民の「誇れるまち」意識の高まり  
町民と行政のまちづくり意識の共有の深まり

- 若年層を中心に、町内定住者の定着率アップ
- 町内への定住流入人口の増加
- 町内への交流入込人口の増加
- 町内地域産業の活性化
- 町民と行政による『協働によるまちづくり』推進の定着



# 人口増のため、定住対策をどう進めるか

今後、平成32年度までの町の将来像を示した『第5次中山町総合計画』（平成23年度策定）では、町の定住対策について次のように触れています。



環境に恵まれた町です。

今後、他の都市地域にはみられないこうした町の特性を生かし、自然と調和したコンパクトで利便性の高い、特色あるまちづくりを一層進めることによって、県内でも有数のやさらぎある環境で、穏やかに暮らしやすい定住拠点のまちとしての機能が高まり、人口の減少に歯止めをかけることができると考えられます。

## ■若年層の定住が課題

総合計画策定にあたっての一般町民アンケートで、今後とも町内に「住み続けたい」「どちらかという」と住み続けたいとする回答は約68・6%でした。町民の町内定住意向の高いことがわかりました。しかし、10代調査ではこの意向が43・1%と、一般町民に比べて25%も低くなっています。また、「住みたくない」「どちらかという」と住みたくないを合わせた町外への転出意向は、一般町民では7・1%でしたが、10代調査では27・

4%でした。

これは町内に定住することを決めかねている若年層が多いことを示しています。

活力あるまちづくりのためには、10代から20代の若年層に町内定住を判断してもらうための若年者定住対策など、今後町民の定住意識を高める対策をよりいっそう強化していくことが求められます。

## ■町民は何を望んでいるか？

また、今後のまちづくりで重視すべき基本的な方向を聞いたところ、第1位は「人にやさしい保健・医療・福祉の充実」。第2位は「快適で安全・安心な住環境の整備」。第3位は「子育て環境や子ども保育・教育環境の充実」でした。また、10代調査で今後、重点的に取り組むべき具体的な施策項目について聞いたところ、「電車やバスなどの公共交通の利便性の向上」が最も多い結果となりました。

## ■住民ニーズに対する町の定住対策は？

このような住民ニーズに対して、『第5次中山町総合計画』では、主に次ページのような定住対策を進めることとしています。

## ■最後に

先にご紹介した町民アンケートでは約70%の町民が「中山町に愛着がある」、中山町の魅力としては「人情味や連帯感があり、互いを思いやる住民性」、さらに、54%の方が「町のコミュニティ活動やボランティア活動に参加したい」と回答するなど、中山町に愛着がある方が多数いることがわかりました。また、地理的にも恵まれた環境にある中山町は、とても自慢できる多くの魅力があります。これらを受け止め、小さな子どもからお年寄りまで、地域への愛着、人と人との絆、つながりを深め、誰もが「住んで良かった」「私のふるさと」と自信をもって誇れる中山町を目指せば、必ずや再び人口が増える町となるでしょう。